

平成22年5月25日

平成21年度 事業報告書

学校法人 新渡戸文化学園

1. 法人の概要

・設置する学校（平成21年5月1日現在）

(単位:人)

学 校	学科・専攻等	収容 定員	在学 者数	専任教職員数			
				教員	職員	計	
東京文化幼稚園(共学)		110	89	5	2	6	
東京文化小学校(共学)		240	235	14		15	
東京文化中学校(女子)		360	84	6	2	7	
東京文化高等学校(女子)	全日制 普通科	675	143	14		15	
東京文化短期大学(共学)	生活学科	食物栄養専攻	160	138	26	8	34
		生活福祉専攻	60	19			
	専攻科	児童生活専攻	80	89			
		臨床検査学科	40	23			
事務局(給食を含む)				11	3	14	
合 計		1,917	1,027	76	31	107	

平成22年4月1日から、設置する学校名称の「東京文化」の部分は、すべて「新渡戸文化」に変更した

・役員および評議員（平成21年5月1日現在）

役 職 名	氏 名	説 明
理事長	豊川 圭一	就任日 平成19年4月1日、任期平成22年5月31日
学園長 学務理事	森本 晴生	就任日 平成20年4月1日、任期平成24年3月31日
常務理事	竹越 俊五郎	就任日 平成20年4月1日、任期平成24年3月31日
理 事	8 名	法人の事業に貢献4名、評議員の互選3名、短大学長1名 (理事長、学園長学務理事、常務理事を含む)
監 事	2 名	学外者2名
評 議 員	20 名	教職員から4名、卒業生から2名、法人に関係ある学識経験者9名、 理事の職にある者(評議員の互選3名を除く)5名

2. 事業の概要

当該年度の事業項目	事業の目的、概要
幼稚園 ・延長保育の実施 ・プレスクールの実施 ・新園舎建設	・保護者向けサービスの一環として、平成20年度から開始した週2日の延長保育を週5日に増やし、充実を図った ・2～3歳児を対象としたプレスクールを実施した ・平成23年3月の本校敷地内への移転のため、新園舎建設を計画した
小学校 ・本校への移転 ・定員変更	・平成22年度の学園本校校舎への移転のための届出を行い、受理され、校舎となる6、9号館の改修工事を行った ・平成22年度から、1学年2クラス制とするために、収容定員変更(240人から360人)に係わる学則変更の申請を行い、認可された
中学校 ・収容定員の変更	・現状の規模に合致させるため、平成22年度から収容定員を変更(360人から180人)させるための申請を行い、認可された

高校 ・収容定員の変更 ・実務重視の教育の実施	・現状の規模に合致させるため、平成22年度から収容定員を変更(675人から300人)させるための申請を行い、認可された ・実務重視の教育を目指し、キャリアデベロップメント科目を設置した
短大 ・自己点検を実施	・次回の認証評価を見据えた自己点検評価を実施した
短大(生活学科、専攻科) ・定員変更 ・生活福祉専攻の廃止	・平成22年度から、児童生活専攻及び専攻科児童生活専攻の入学定員を50人(現在40人)とするための申請を行い、認可された ・平成20年度から学生募集を停止した生活福祉専攻の廃止の届出を行い、受理された
短大(臨床検査学科) ・学外者向け講座開設	・学外者向けに、臨床検査技師の国家試験対策講座開設の準備を行った
法人 ・学園一貫教育推進会議の開催 ・新3ヶ年計画の遂行 ・校庭の芝生化 ・学校名称変更手続開始 ・人事評価制度の導入	・学園の将来を検討し、構築することを目的として、常任理事と各学校長による学園一貫教育推進会議を原則として月一回開催した ・平成20年度に策定した、経営の立直しのための新3ヶ年計画を遂行し、所定どおり収支を均衡させるという当初目標はほぼ達成できた ・情操教育強化の観点から、校庭の芝生化を実施した ・平成22年4月に、学校名の「東京文化」の部分「新渡戸文化」に変更するための届出を行い受理された ・平成22年度から、人事評価制度を導入させるための準備を行った
新渡戸・森本研究所 ・資料の収集	・研究所の充実のため、歴史資料の収集と整理を実施した

3. 財務の概要

・消費収支の推移

(単位 百万円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
A. 帰属収入	1,455	1,616	1,477	1,471	1,404	1,430
B. 基本金組入額	14	179	0	0	0	66
C. 消費収入(A-B)	1,441	1,437	1,477	1,471	1,404	1,364
D. 消費支出	1,478	1,516	1,599	1,602	1,482	1,424
純資産の増減(A-D)	-23	100	-122	-131	-78	6
消費収支差額(C-D)	-37	-79	-122	-131	-78	-60